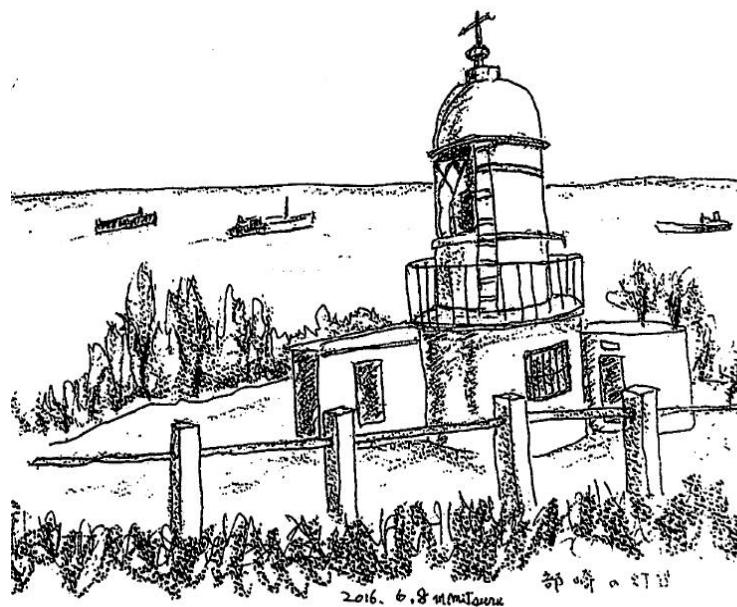


週報2021年1月3日



2021年教会標語聖句

見よ。わたしは新しい事をする。
今、もうそれが起ころうとしている。

イザヤ書43章19節

シオン教会信仰指標：“イエス様と共に歩む”

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

北九州シオン教会

牧師：山崎銀次郎

<http://jesus.holy.jp/>

〒800-0038 北九州市門司区大里原町6-10

TEL 093-381-4395(FAX…4396)

牧師携帯 090-6737-5276



礼拝順序 2021年1月3日

オルガン：力丸勝子 師 ピアノ：赤松真佐子 姉

前 奏

開会の祈り 司会者 吉武尚美 姉

信仰告白 使徒信条・標語聖句唱和

賛 美 新聖歌 22「御神の愛をば」

今日までのめぐみに感謝し、新たな献身を祈りましょう！

献身の祈り 小城道子 姉

賛 美 新聖歌 156「われは主にありて楽し」

賛 美 コーラス 3「心燃やして さあ 輝け」

聖書朗読 イザヤ書43章14-21

メッセージ 「栄光の主と共に歩む」 山崎銀次郎 牧師

祈 り

頌 栄 「主の祈り」

祝福と派遣の祈り

後 奏

交わりの三省

- *互いに愛し合っていますか
- *互いに赦し合っていますか
- *互いに祈りあってますか

説教要約

イザヤ書 43 章 14-21節
「栄光の主と共に歩む」

①主は今生きている主

預言者イザヤは冒頭から、南ユダ王国の崩壊の原因について語っています。そして、それは聖書の神に対する離反です。（イザヤ 1:7）。イザヤ書の前半（1～39章）のテーマは神の審判、裁きについてです。イスラエルの靈的墮落（偶像礼拝、支配欲、名譽欲にどっぷりと浸かる）によって神の審判が下されました。それがバビロン捕囚です。

イザヤ書 43 章のテーマは「主権者、神による捕囚からの解放」です。つまり元旦礼拝の補足になりますが。「心かたくなで迷い子、イスラエルの民に対する一方的な神の愛」がここに記されています。そこで今年の聖句に結びついて行きます。神の成される“新しい事”とは“今まで（知っていた）以上の恵みと憐れみと慈しみをもって人々を縛る全ての悪しき力から解放する事”です。

時折、私達は主の言葉に対して聞き分けの無い自分、聞き分けの無い隣人を裁いてしまう時があります。しかし端的に言うと、そのような状態は、神が今起こそうとしている新しい事に十分な期待を持っていない事を意味します。いつの時代も人を変える力は限りない神の愛と慈しみと赦しの力だけです。神が今なされる事に期待しましょう。

②私達の生きる目的は神を礼拝する事

イザヤは暴虐と略奪を繰り返したエドムの国が神の審判によって裁かれる事を預言しています（イザヤ 34 章）。そこで廃墟となり、人が住めなくなった荒地（荒野）に野の獣達、ジャッカルやダチョウが住むようになります（同 34:13）。今回の箇所で出てくるジャッカルやダチョウが主をあがめるのにはれっきとした意味があります。主が流す生ける水によって荒野にいる獣でさえ主をあがめるという事です。

イスラエルの民族はそのかたくなさの故に荒野を経験し、深刻な水不足によって、命の危機を何度も経験しました。しかしその中で自分の過ちを悔いるよりも、神と神が立てたリーダーに対する不平や不満をぶつ

け続けました。今日の聖書箇所は本質の変わらないユダヤ人に対する愛のメッセージです。それは私の与える命の水はあなたを生かす為という事です。その水を飲む者はジャッカルやダチョウのように、いや、それら以上に主をあがめる者へ変えられます。

この神のメッセージは私達に対するメッセージです。イザヤは「昔の事ども」を考えるなと言います。それは過去の言い伝えや体験そのものを信仰するのではなく、今あなたの中に生きて働く神の言葉を取りなさいと言う意味です。神は今、ご自身の愛をもって人々の渴いた心を満たそうとしておられます。純真な心をもって御言葉を追い求めてまいりましょう。私達は神の愛に満たされる事により、真の礼拝者へと変えられて行きます。

③神の栄誉を宣べ伝える人生

イザヤ書 37 章から 39 章にかけてヒゼキヤ王の犯した過ちについて書かれています。その過ちとは“神の栄誉を損ねた事”です。彼は神の栄光よりも自分の栄光を求めました。ここでイザヤ書は大きな区切りをつけます。つまり 1 章冒頭からの結論をここで語っています。「神は偶像礼拝を裁く」という事です。

イスラエルの民は長い歴史の中で度重なる“犯した過ち”に耐え切れなくなりました。そこで自らの恥を隠し、自らの功績を称賛するようになりました。ヒゼキヤ王の歩みはイスラエルの歴史そのものです。今日の箇所からわかる明確な事は神が求める人は神の栄誉を宣べ伝える人です。人が神によって創られたのは、神に栄光を帰す為です。神が遭わした苦難の僕によってイスラエルは再び神を礼拝する民へと変えられる…イザヤ書の全体のテーマは「力強い神の希望」です。

神は私達の過去の過失や傷みを思い出さないと言われます。（イザヤ 43:25）“神が見ているものはその人の実績ではなく存在です”神は私達を無条件の愛と赦しを受けるべき価値ある存在として見ています。そして神が願っておられる事は私達が神様の見ている方向にぴったりと並んで一緒に歩いて行く事です。つまり神の栄誉を延べ伝える人です。私達の希望は十字架のイエス様、主の赦しと愛です。栄光の日々を“新しくされた者”として歩む者となりましょう。